

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	翁 長 俊 英 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 保健行政について 2 消防行政について 3 上下水道行政について	(1) インフルエンザの現状と対策 (2) 全国と違う点、全国よりり患率の高い理由 (1) 出張所の統合移転について (2) 救急患者の搬送の現状と救急車の適正利用について (3) 救急患者の深夜搬送時のサイレン音量について 河川管理道路における上下水道の敷設について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 平成26年3月3日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 城 幼 子 (公 明 党)	1 り災者への 行政支援につ いて	昨年、大晦日の未明、若狭一丁目のアパートで火災が起きた。犠牲者は出なかったが、出火のあった階に高齢の方々がおられ、煙を吸い病院へ搬送された。幸い軽症で済んだが、煙のすすで汚損し消火活動で水浸しになった部屋には戻れず、退院後、緊急に一時入居できる公的な施設等はないか相談を受けた しかし、年末年始で市役所全体が閉庁時であったため、どこに相談をすればよいか困った。ついては、次の事項について伺う (1) 火災などが起きた場合、り災者への支援体制が、本市ではどのようになっているか。開庁時の場合、閉庁時の場合、それぞれ伺う (2) 市営住宅への緊急入居について、その基準を伺う (3) り災証明書の発行について、手続きの流れを伺う
	質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	2 健康行政に ついて	白血病など血液の難病に有効な治療法の一つに造血幹細胞移植がある。患者によりよい治療を提供するために「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」(略称：造血幹細胞移植推進法)が、平成24年9月に成立し、本年1月1日に施行された。同法律第5条には、地方自治体の責務が規定されている。以下伺う (1) 同法の概要と本市の取り組みを伺う (2) 現在、骨髄バンクのドナー登録数が、沖縄県が人口比で全国トップになった。善意のドナー(提供者)への助成制度が、全国の自治体に広がりつつあるが、本市での見解を伺う (3) 沖縄県がトップになった背景に、献血の時にドナー登録を一緒に呼びかけていることが大きな理由になっていると聞いている。そこで、本市における献血の取り組み状況を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 道路行政について	(1) 松山線の道路環境が大きく変わった。車両が横断する際に危険なので、現在ある押しボタン式の信号を、通常信号（連動式）へ変更する必要があると思われるが、当局の見解を伺う (2) 松山線と那覇港臨港道路の交差点の信号機について、松山線から安謝方面へ右折する際に矢印が無いので、改善を求める声があるが、当局の見解を伺う (3) 曙一丁目と二丁目の境の市道に、今年1月、右折車線が引かれた。地域住民から、車線の設置距離をもう少し短くできないかとの要望があるが、当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 26 年 3 月 3 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	1 子育て支援 について	(1) 児童館は、児童福祉法の理念を地域社会で具現化する児童福祉施設である。子どもたちの遊びの拠点であり、地域の居場所でもある児童館の利用人数、築年数、耐震化率を問う (2) 老朽化した児童館の改築や補修にあたっては、学童保育も実施できる施設整備計画を策定すべきである。見解を問う
		2 真和志地域 コミュニティ バス導入事業 について	日本共産党市議団は、京都市伏見区「醍醐コミュニティバス」を視察してきた。地域コミュニティを活かした、市民本位・市民参加型の仕組みづくりが特徴で、路線ルートや時刻表、バスやバス停のデザインなど様々な面で市民参加が図られていた 真和志地域のコミュニティバス導入事業でも、市民参加型の仕組みづくりを行うべきである。見解を問う
		3 自治会支援 について	地上戦で灰塵に帰した那覇市は、自治会活動についても本土とは異なる歴史を歩んできた。一括交付金を活用した自治会支援が必要である。当局の見解を問う
		4 防災・減災 のまちづくり について	寄宮地域で地震や津波を想定した避難訓練が行われ、様々な課題が見えてきた。①ガープ川沿いの防災行政無線について、②倒壊の恐れのあるブロック壁対策について、早急な防災対策が必要である。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 平成26年3月3日(月)

[illegible]

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 経済行政について	(1) 商工農水課が平成 26 年度事業として取り組む、中学生のための仕事と社会について考える講座事業について 文部科学省は、学校教育においてキャリア教育を推進する意義として「生きる力」の育成を前面に掲げている。「生きる力」を身に付け、明確な目的意識を持って、主体的に自己の進路を選択・決定できる能力を高め、社会人・職業人として自立していくことが出来るようにと求めている ① 事業の目的と内容を伺う ② 平成 24 年の実績と評価を伺う (2) マチグラー総合案内所事業について 多目的トイレと総合案内所という組み合わせが大変にユニークである。事業概要を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 26 年 3 月 3 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	坂 井 浩 二 (無 所 属) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 精神保健福祉について 2 安心・安全 なまちづくり について 3 観光行政について	「障がい」を大きく分けると「身体障がい」、「知的障がい」、「精神障がい」の 3 つが挙げられる。今回は「精神障がい」について、本市の現状及び当局の見解を伺う (1) 「精神障がい」の定義及び疾患名を伺う (2) 本市において、「精神障がい」に対する医療支援制度はどのようなものがあるか (3) 本市における精神障がい者の総人数、過去 5 年間の推移を伺う 本市における安心・安全なまちづくりの取り組みについて以下伺う (1) 保安灯設置に際して、どのような規定があるか伺う (2) 保安灯未設置の地域・危険箇所について本市はどのような認識でいるか見解を伺う (3) 牧志公設市場内におけるバリアフリートイレを要望する声が多く出ていたが、本市はどのように現状改善を図ったのか伺う 波の上、若狭海浜地区における現状について以下伺う (1) 昨年、議会において取り上げた波の上ビーチ内における、「うみそらトンネル建設に伴う杭の引き抜き跡」はその後解決したのか伺う (2) 若狭海浜地区におけるホームレス対策の現状と取り組みについて伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 人財育成支援について	盛況の内に幕を閉じたソチオリンピック。 多くのトップアスリート達が研鑽に励み心・技・体を競い合った光景は日本国民に大きな夢と感動をもたらした。 2020 年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、私達は人財の発掘及び育成支援を大局的に捉え、実行に移していかなければならない。 本市における大きな目玉政策として、最高の設備を整えた人財育成支援施設「トップアスリート養成トレーニングセンター沖縄(仮称)」を創設・誘致してはどうか。 県内外・国外から競技を問わず、多くのトップアスリート達を招聘し、沖縄の恵まれた環境下での合宿を通じて万全なコンディションづくりを行い、大きな結果に結び付けていただく。県民や子ども達にとっても、よい刺激と目標を与えるばかりか、那覇市ひいては沖縄県全体の大きなPRにもなり、積極的に取り組む価値があると考え、が当局の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 26 年 3 月 3 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	湧 川 朝 渉 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 小中学校施設の建替えと耐震補強について	(1) 以前から提案してきた小中学校施設の建替えと耐震補強の進捗状況について、当局の見解を問う (2) 市内の学校施設の棟数は幾つか。建替えと耐震補強が一巡するのはいつごろか (3) 大幅に増える業務を遅滞なく行うためにも施設課の職員を計画的に増員すべきである。見解を問う
		2 那覇市複合施設建設事業について	(1) 特定地域特別振興事業の対象となる団体はどこか (2) 「旧那覇飛行場用地問題解決地主会」の会員の総意が確認されるまで、団体方式としての那覇市複合施設建設事業に関する行政手続きを中断すべきである。見解を問う
		3 交通行政について	(1) 右折帯の有効性について (2) マンガ倉庫付近の県道 231 号線に右折帯が必要である。県に渋滞対策を求めるべき。当局の取り組みを問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 26 年 3 月 3 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 文化行政について	本市は、琉球王朝の首里城を擁し、先達がつくりあげた伝統文化は市民と県民の活力の源泉となっている (1) 御茶屋御殿、中城御殿の復元への取り組み状況と課題を問う (2) 本市の文化振興基本計画については 2009 年度に計画期間が終了している。早期に新たな基本計画を策定すべきである。見解を問う (3) 本市の指定等文化財件数、県内での比較を問う (4) 沖縄戦は、尊い人命とともに、約 400 年の琉球王国時代の歴史の中で築いて所持していた国宝文化財 22 件(すべてが現那覇在)を消失した。現在、本市には 4 カ所の世界遺産が存在、その内 3 カ所を管理し、沖縄県唯一の国宝尚家関係資料も保有している。有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物等の文化財保護を担う役割は大きい。その重要性に鑑み、計画的に促進するための独自のプランニングが必要ではないか (5) 那覇市歴史博物館は、照明の関係で展示物が色褪せるなどの問題が発生しているのか
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 教育行政について	うちなんちゅのアイデンティティを培うためにも、沖縄と那覇の誇れる伝統文化と歴史を学び、継承することが大きな課題となっている。琉球史・伝統文化を学ぶ授業の拡充を検討すべきでないか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 下水道行政について	私は、昨年6月議会で首里石嶺町の住宅街への雨水の浸水解消策を求めた。当局では、解消に向けての設計も進み、調整池の設置について地主等への説明も行われている。進捗状況について問う
		4 ごみ処理手数料について	(1) 4月1日実施予定の那覇市・南風原町環境施設組合のごみ処理手数料改定について、本市と環境審議会の果たした役割を問う (2) 那覇市・南風原町環境施設組合議会、本市議会で改定にあたっての説明、答弁で、許可業者が収集・搬入している家庭系ごみも含めての説明は行ったか問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 平成 26 年 3 月 3 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	喜舎場 盛 三 (公 明 党) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 発達障がい 児支援について 2 ブックスタ ートについて 3 福祉行政に ついて 4 教育行政に ついて 5 公園行政に ついて	発達が進み方が気になる子どもたちへの幼児 期、小学校等それぞれのライフステージで切れ目 のない支援をするための取り組みを伺う 乳児検診時に絵本をプレゼントするブックス タート事業の実施から 10 年目を迎えるが、現在 の取り組み状況と、参加者の声も含めて、今まで の成果と評価を伺う 平成 14 年の 9 月定例会の一般質問で私はオス トメイトの方用のトイレを公共施設に設置する よう要望し、あるトイレに設置してもらったが、 その時点ではまた 1 箇所だったのが、現在では公 共施設、民間施設それぞれかなりの設置数になっ ている。市民そして観光客のそのトイレの利用者 に、設置しているトイレの場所が周知されている ことが必要であるが、どのように周知されている のか伺う (1) 宮古島市市長が宮古島市の小中学校の全 国学力テストの結果を公表する方針を明ら かにしている。本市の見解を伺う (2) 文部科学省の 2013 年度全国体力・運動能 力、運動習慣等調査の結果で、県教育庁が分 析した結果、体育の授業以外で運動を全くし ていない児童・生徒が小学 5 年生の男女、中 学 2 年生の男子の割合が全国で最も高かつ た。そして、この他 50m 走、20m シャトルラ ンなどの走る種目で県内児童生徒の結果が 全国平均を大幅に下回ったことが発表され た。当局の見解を伺う 那覇市で大変貴重な自然が残っている末吉公 園の整備計画を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長